



仲間づくり

生涯学習は一人でもできますが、さまざまな講座や団体の活動に参加することで新たな仲間と出会うことができます。同じ興味を持った方との交流は、すぐに仲良くなること間違いなしです。



人生が豊かになる

生涯学習を行うことにより、「学びの楽しさ」を発見、「健康の維持」「仲間づくり」につながり、今後の人生をより豊かなものにします。

生涯学習で得られることは？



学びの楽しさを発見

新たな出会いや自己発見につながり、そこから趣味に発展し、より充実した生活を送ることができます。一人でもできる読書や文化団体の活動を鑑賞することで「気づき」を得ることも大切です。



健康の維持

体を動かすことで、心身ともに健康の保持、増進が可能となります。また、高齢者にとっては、適度に体を動かすことや人と交流を図ることで介護・認知症予防にもつながります。

次のページで主な生涯学習の場を紹介

市職員が皆さんの前で講義します

行田市まちづくり出前講座

出前講座とは、市民の皆さんが、市の取り組みや身近な生活に関すること、また社会のさまざまな問題について、「知る」、「学ぶ」ための講座です。市の職員や民間企業の社員などが講師となり、皆さんの元に出向いて講義します。

出前講座の利用を希望する団体またはグループの代表の方は、開催希望日の14日前までに、生涯学習スポーツ課または講座担当課（市が提供する講座に限る）に「行田市まちづくり出前講座受講申込書」（市ホームページからダウンロード可）を持参、郵送、ファクス、Eメールのいずれかの方法により提出してください。



▶問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎556—8319

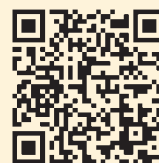
あなたの知識を人のために生かしませんか

生涯学習ボランティア人財情報バンク

市では市民の生涯学習活動を支援するため、生涯学習ボランティアの登録制度を設けています。

これは、文化・教養・スポーツ・レクリエーションなどいろいろな分野における豊かな知識・技術・技能をお持ちの方に登録していただき、学びたい人の要請に応じ、講師・指導者としてその技量を発揮していただくための人材バンクです。

市内に在住、在勤、在学の16歳以上の方で、生涯学習についての理解とボランティアへの熱意をお持ちの方は、ぜひ「生涯学習ボランティア人財情報バンク」に登録してください。詳しくは、市ホームページをご確認ください。



少子高齢化の急速な進展や雇用形態の多様化、人間関係の希薄化など社会環境は大きく変化しています。このような中、「生涯学習」を行うことにより、人と人、地域社会などさまざまなつながりをはぐくみ、互いに豊かな人生を送れることが期待されています。「生涯学習」とは、文部科学省が推奨している豊かな人生を送るための学習のことをいいます。具体的には、学校教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味などを指します。

ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子どもの半数が107歳より長く生きると推計。日本は健康寿命が世界一の長寿社会を迎えるとされており、俗に「人生100年時代」といわれています（「人生100年時代構想会議中間報告」）。この先の人生が長いからこそ、これまで以上に、若者から高齢者まで一人一人がその可能性を最大限に引き出し、豊かな人生を送ることができるように、学び続けることが大切なのです。



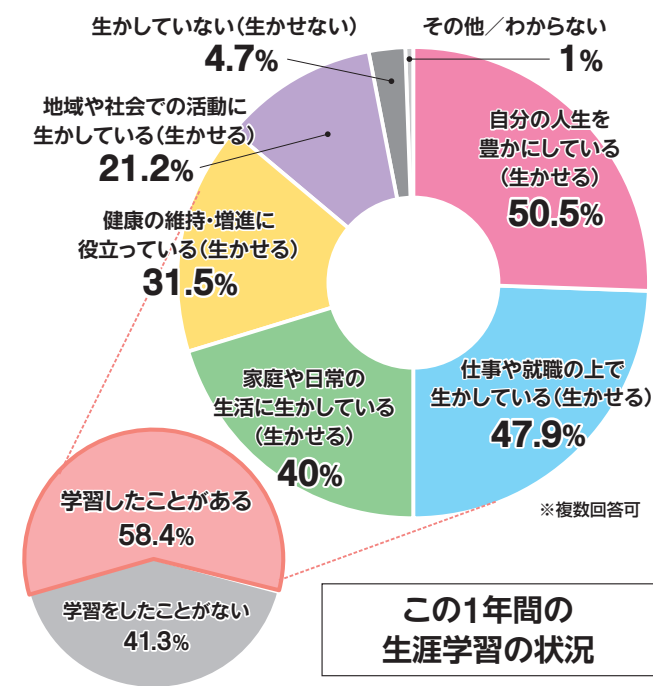
「人生100年時代」

学びを通して豊かな人生に

生涯学習の現状と成果

内閣府が実施した「生涯学習に関する世論調査（平成30年度）」によると、この1年間に「学習したことがある」が58・4パーセント、「学習をしたことがない」が41・3パーセントとの結果でした。

「学習をしたことがある」と回答した人のうち、「学習の成果を生かしている（生かせる）」の割合は、94・8パーセントと、ほとんどの方があらゆる場面で生涯学習によるメリットを実感していることがうかがえます。



出所：内閣府「生涯学習に関する世論調査（平成30年7月調査）」をもとに作成

この調査では、「自分の人生を豊かにしている（生かせる）」が50・5パーセントで、年齢別で見ると60歳代以上の割合が高くなっています。また、仕事で役立つスキルや資格を身に着けた、給与面で優遇を受けたなど「仕事や就職の上で生かしている（生かせる）」が47・9パーセントで、年齢別で見ると18～29歳から50歳代までの割合が高くなっています。